

「福井・北庄築城 450 年」記念講演会

- 【日 時】令和 7 年 11 月 15 日 (土)
13:30~16:15 (開場 13:00)
- 【会 場】福井県織協ビル 10 階 ホール
(福井市大手 3 丁目 7 番 1 号)
- 【定 員】300 名 (要申込・抽選) 参加無料



第 1 部 13:30~14:45



撮影・今井一詞

柴田勝家の実像—織田信長の飛躍を支えた猛将—

柴田勝家は「掛かれ柴田」の異名をとり、織田軍団の中でも切り込み隊長として知られています。北陸方面軍司令官として、越前・加賀・能登平定の足どりと今日の福井市の発展の礎となった北庄城主としての足跡を追いかけます。

講 師 小和田 哲 男 氏

1944 年静岡市生まれ。1972 年早稲田大学大学院文学研究科博士課程満期退学。文学博士。静岡大学教授を経て、現在、静岡大学名誉教授。(公財)日本城郭協会理事長および岐阜関ヶ原古戦場記念館館長も務める。専門は日本中世史、特に戦国時代史。『戦国武将』『地図でめぐる日本の城』など著書多数。NHK 大河ドラマでは 1996 年の「秀吉」から 2023 年の「どうする家康」まで 8 作品で時代考証を担当。YouTube「戦国・小和田チャンネル」も配信中。

第 2 部 15:00~16:15



北庄城と戦国の城

なぜ福井の地に、北庄城のような巨城が築かれたのでしょうか。同時代に築かれた織田信長の安土城や豊臣秀吉の大坂城などと比較するとともに、北庄城の支城網からも、その歴史的意義について考えます。

講 師 小和田 泰 経 氏

1972 年東京都生まれ。國學院大学大学院文学研究科博士課程後期退学。専門分野は日本中世史。現在、静岡英和学院大学講師・早稲田大学エクステンションセンター講師・(公財)日本城郭協会理事。戦国時代の武将・城郭・甲冑・刀剣に詳しい。主な著書に『天空の城を行く』(平凡社)、『日本の城・城合戦』(西東社)、『武士目線で語られる日本の城』(日本能率協会マネジメントセンター)、『ポケット城図鑑』(オーム社)など多数。

お申込み方法

お申込み宛先

〒918-8007 福井市足羽 1-6-34

(公財)歴史のみえるまちづくり協会

お申込みメールアドレス

rekimie@fukui-rekimachi.jp

お問い合わせ TEL 0776-35-0855

締 切 10/24 (金) 必着

・申込フォームからのお申込み

右の二次元コードからお申込みフォームにアクセスし、必要事項をお知らせください。

・往復ハガキ・メールでのお申込み

①行事名 ②氏名(参加者全員) ③住所 ④電話番号
(③④は代表者のみ)をお知らせください。

※締切後 10 日以内に当落のご連絡をします。メール・申込フォームからお申込みの場合は rekimie@fukui-rekimachi.jp からメールが届くように設定をお願いします。

※お申込みされた際の個人情報、当講演会に関する連絡以外には使用いたしません。



【主 催】福井市・公益財団法人歴史のみえるまちづくり協会

【後 援】福井新聞社